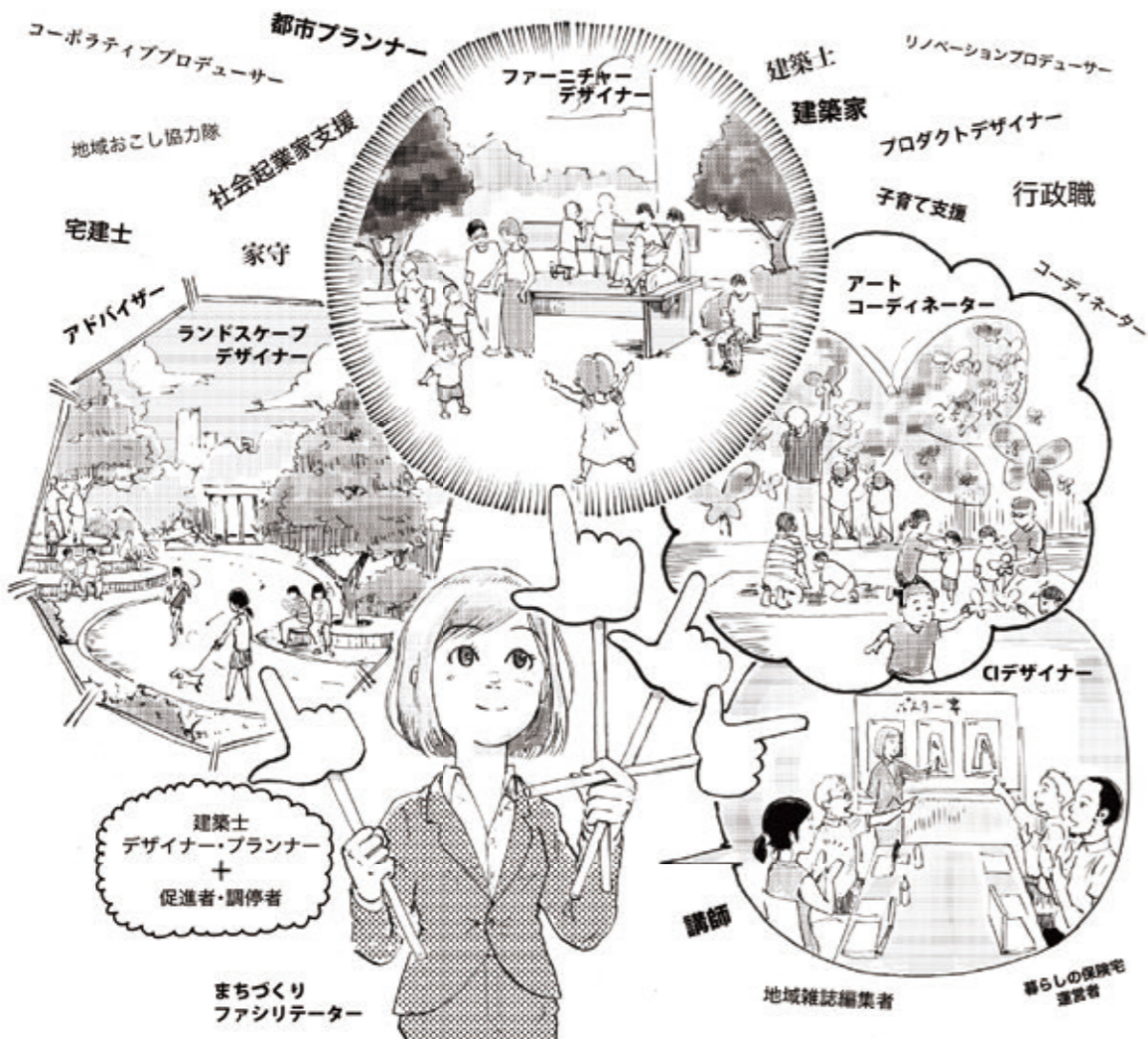


まちづくりファシリテーター養成講座

街には、空き家や中心市街地活性化などの課題があり、建築には新築のみならずリノベーションなど編集設計が求められています。これには多様な知識を持つ、まちづくりファシリテーター（促進者・調停者）が必要であり、ここに建築系・まちづくり系の学生、実務者向けの養成講座を設けました。この機会に受講し、社会のニーズに応えられる専門家を目指しましょう！

養成講座の特徴

- 都市計画、まちづくり、建築デザイン、防災、保存、修復、エネルギー、不動産、経営など全30コマの充実した内容です。
- 講義と実践（ワークショップ、演習、見学）を組み合わせ、知識やスキルを体得できます。
- ビデオやオンライン教材により、分かりやすい内容となっています。
- 教材は、著名な建築家、研究者、実践者によって作成されています。
- 履修者は「まちづくりファシリテーター養成講座修了者」となり、JCAABEに登録すると「登録まちづくりファシリテーター」として登録証が発行されます。
- 登録者は、2年間以上の実務経験と一級建築士取得により「認定まちづくり適正建築士」として正会員登録ができます。
- 登録まちづくりファシリテーターはADR(裁判外紛争解決)調停人の推薦可能資格です。



あなたも街のキーパーソンになりませんか？

まちづくりファシリテーター養成講座カリキュラム		
分野・領域	プログラム名	内容・ねらい
1 総合	建築から街へまちづくりファシリテーターとは何か？	まちづくりファシリテーターの概要を理解する
2 B、都市計画	都市計画の変遷と住民参加の重要性	都市計画の歴史の中での住民参加、専門家、ファシリテーターの役割を学ぶ
	まちづくりファシリテーターのコミュニケーションスキルと実践	まちづくりファシリテーターのコミュニケーションスキルと実践を学ぶ
	【実践】コミュニケーション技術演習	ロールプレイやディベートを通してコミュニケーションのスキルを習得する
3 C、合意形成ワークショップ	目標イメージ共有のためのワークショップ	まちづくりの目的に応じた手法、参加対象や募集の方法、実践スケジュールの立て方を理解する
	目的に応じた合意形成の手法・プロセス	まちづくりの具体的手法を学ぶ、自己紹介、合意形成、街歩き、KJ法、コラージュの方法を理解する
4	【実践】ワークショップ演習 (KJ法・コラージュ)	KJ法、コラージュづくりを実際に行い、プロセスと留意点を学ぶ
5 B、都市計画	地域特性を活かすルール、規制や法律、まちづくり条例とは？	なぜまちづくりにルールが必要なのか、地域特性を活かすルール、規制、法律、まちづくり条例について学ぶ
6 E、修復・防災・エネルギー	自然災害にそなえる事前復興まちづくりの方法論	事前復興まちづくり訓練、防災やフェーズフリーデザインを理解する
	【実践】事前復興まちづくり演習	事前復興まちづくりワークショップの演習
7 A、建築デザイン	建築・まちづくり実践と建築士の役割	事例を通して建築とまちづくりとの関係、建築士の多様な役割を学ぶ
	建築設計における参加のデザイン	建築設計における参加型の設計プロセスを事例を通して学ぶ
	【実践】参加型デザインによる事例見学	参加型の設計プロセスによってできた事例を訪問、見学し、利用者へのヒアリングを含め、学ぶ
	リノベーションまちづくりの動きと実践	リノベーションとは何か？まちづくりとの関係、事例を通して学ぶ
8	【実践】リノベーション技術・実習	リノベーションの演習課題を行い、それを通して、スキルの習得と共に留意点を学ぶ
9 E、修復・防災・エネルギー	自然環境・エネルギーを取り巻く状況とまちづくりとの関係	SDGsとまちづくりの関係、エネルギーとまちづくり、省エネ技術について学ぶ
	【実践】エネルギーとまちづくりの実践	スマートタウンの実践事例を通して、エネルギーとまちづくりを捉える
10 A、建築デザイン	耐震化、不燃化、インスペクションの実際	インスペクション、耐震化、不燃化の技術、方法、助成制度の仕組みについて各種構造別に理解する
	【実践】インスペクション演習	インスペクション、耐震化と不燃化の技術を用いた演習を行う
11 E、修復・防災・エネルギー	地域資源としての文化財の保存と活用	保存、修復とまちづくり、歴史的建築物と近代建築の保存、利活用を学ぶ
	【実践】修復事例見学	保存、修復事例を訪問、見学する。関係者からの説明を含め現状の課題を理解する
12 D、不動産・経営・税	建築と不動産、エリアマネジメントをつなぐ基礎知識	建築と不動産、経営、税金についての基本を理解する
	【実践】建築と不動産演習	建築と不動産、経営等を捉えて、演習を行う
	宅建士に学ぶストックさせないマッチング術	今後の不動産業、宅建士の役割、マイナス不動産の活用を学ぶ
13	【実践】今後の不動産、宅建士演習	不動産業の初歩的実務の演習を行い、その特徴と留意点を学ぶ
14 B、都市計画	人口減少社会における空き屋・空き地という課題	空き家空き地の課題、その解決策、行政の対応や助成制度、担い手について学ぶ
	【実践】事例見学	空き家空き地の活用事例の見学
15 総合	まちづくりフィールドワーク実習①	課題出題
	まちづくりフィールドワーク実習②	発表（グループ別でスマホ撮影したものを使う）とディスカッション
	まちづくりフィールドワーク実習③	講評会

テキスト執筆者
 連健夫（登録建築家/日本建築まちづくり適正支援機構代表理事）、野澤康（工学院大学教授/博士）、松村哲志（登録建築家/日本工学院専門学校）、阿部俊彦（立命館大学准教授/博士）
 松本昭（チームまちづくり/博士）、市古太郎（東京都立大学教授/博士）、三井所清典（登録建築家/まちづくり専攻建築士/アルセッド建築研究所/芝浦工業大学名誉教授）
 連勇太郎（建築家/NPOモクチン企画）、北村稔和（榊家フリマ代表）、向田良文（建築家/デザインタック代表）、渡邊研司（東海大学教授/博士）
 高橋寿太郎（株創造系不動産代表）、田中裕治（宅建士/全国空き家流通促進機構代表）、饗庭伸（東京都立大学教授/博士）、湯浅剛（登録建築家/アトリエ六曜舎）
 連ヨウスケ（漫画家）、大倉宏（美術評論家）、山田俊之（日本工学院専門学校）、仁多見透（新潟工科大学）、今泉清太（麻生建築&デザイン専門学校）

□ 講義 ■ 実践（演習・見学・まち歩き・合意形成ワークショップ） ■ まとめ